

（宇陀市室生区に「ふるさと元気村」オープン）

4月15日、文化芸術活動体験交流施設「ふるさと元気村」が、宇陀市室生区下田口（室生寺の南約2km）にオープンした。

同地区は、地場産業の林業が不振となり、若い人は地区外へ就職し、少子高齢化が進み、平成14年には田口小学校が廃校となった。同施設は、宇陀市と地元の人たちが地区を元気に存続させたいと「田口小学校跡活用委員会」を立ち上げ、検討を重ねてきた結果、廃校に芸術家を集めて、創作、展示、技術の伝授などができる施設にリニューアルしたものである。

「山の芸術学校」として陶芸、竹細工、切り絵、染工房など6つの講座と、「楽しむアート特別講座」として10講座を設けた。

『アトリエ楽我鬼』の宮戸弘さんは、「一閑張^{いっかんぱり}は、籠に和紙を張り、絵柄を書き、柿渋を塗る。柿渋は年々酸化して、色、風合いが出てくるのがいいところ。趣味の一つとしてきたが、ここを訪れたお客様から注文を受けると、元気が出てくる」と語った。

また、『山里染工房』の江本佐代子さんは、「草木染は、仲間と地元の素材（ワラビ、枇杷、マリーゴールドなど）を採取し、染料を作ることから始めた。染によって、交流を広げ、来訪者との出会いが楽しみ」と意気込みを話していた。



ふるさと元気村

様々な実技体験、人々との交流を経験できるので、是非、ふるさと元気村を訪ねてください。

（上田）

「山の芸術学校」

のんき窯 阿賀谷敏雄氏	形のない土に自分の求める形を作り出す。
メルヘン竹の世界工房 時（そわ）博恭氏	小さい頃に遊んだ思い出を竹による造形の世界へ導く。
ゴローの自然創作教室 越道 正芳氏	エコツーリストによる、田舎を舞台にした紙芝居や絵本などを作る。
アトリエ楽我鬼 宮戸 弘氏	籠に和紙を張り、絵柄を書き、柿渋を塗る「一閑張」を作る。
山里染工房 江本佐代子氏	ふるさとの山里にある樹木、草花、農作物を染料として、染物を作る。
きりえ空間 江本 幸雄氏	切り抜くことによって作り出される美しさと味わいの型をいかした作品を作る。

「楽しむアート特別講座」

リズムで楽しく3B体操 的場 保子氏	版画教室 亀岡 昭子氏
スタンドグラス講座 山本美智子氏	手芸教室 大林 弘子氏
書道講座 池田 幸子氏	手芸教室〈ペーパークラフト〉 山田美貴子氏
楽しむ墨絵教室 大林美恵子氏	摘草野菜料理教室 仲西 宏子氏
マクロビオティックで 楽しく・おいしく料理教室 長浜 安子氏	和文文化きもの講座 堀口 育子氏

問合せ先：ふるさと元気村

住所：宇陀市室生区下田口1112番地 定休日：木曜日
TEL&Fax：0745-93-4400

営業時間：9:00～17:00 11月から3月までは9:00～16:00
※ふるさと元気村の講座の開催日時は、講座毎に異なりますので確認してからお出かけ下さい。

これからの主な催し

〔主な行事〕

● 6月30日（土）14:00 頃開始

村屋神社 夏越し大祓い

このお祭りは、半年間の無事を感謝するとともに、残りの半年間の息災を祈願するもの。奈良時代の宮中行事であり、日本最古の宗教儀礼とも言われている。

拝殿の前庭に青竹を四方にたて、結界がつくられ、正面に茅の輪が置かれる。神主を先

頭に茅の輪をくぐり、氏子総代、参拝者が続いてくぐり、結界に入る。参拝者は白紙で作られた人形に息を3度吹きかけ、半年間の罪穢れをここに移し、神主の大祓いの祝詞が奏上される。

近鉄橿原線田原本駅から徒歩40分

問合せ：村屋神社 TEL：0744-32-3308

住所：奈良県磯城郡田原本町蔵堂423